

## 第38回城山もみじ祭りで災害派遣活動をPR



1/2tトラック



広報ブース

神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 大塚3陸尉）は、10月19日（日）、「城山もみじ祭り」（相模原市緑区原宿公園）において募集広報活動を行った。

イベントでは、地域特産品販売や地元企業等の広報及び地元小中学生による楽器演奏などが行われるなか、広報ブースでは、第4施設群（座間駐屯地）の1/2tトラックの展示や御嶽山噴火に伴う災害派遣活動の写真パネル展示を行った。来場者からは、「自衛隊の人には頭が下がる」「本当に大変な任務だ」などの声が聞かれた。

相模原地域事務所は、「今後も、地域のお祭りなどの場を活用して募集広報活動を行っていきたい」としている。

## 秋の祭典でPR



中井フェスティバル



豊漁豊作祭

神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 林1陸尉）は、10月19日（日）、中井フェスティバル（中井町）及び豊漁豊作祭（真鶴町）に参加し、広報活動を行った。

特に中井フェスティバルでは、炊事車と大型トラック（第3陸曹教育隊（静岡県御殿場市）が支援）を初めて展示し、1万人の来場者に対し、実際に使用されている自衛隊の装備をPRした。

小田原地域事務所は、「中井町と真鶴町に自衛官募集の種をまくことができた。今後も、地元の方々の協力を得て、地域に密着した広報に努めていく」としている。

## 幹部候補生学校を研修して入隊を決意 幹部候補生（陸上要員）採用予定者の研修に参加して

慶應義塾大学 高輪美希

10月20日から2日間の日程で一般幹部候補生陸上要員採用予定者の陸上自衛隊幹部候補生学校及び第4師団司令部の部隊研修に参加しました。

研修はそれぞれの部隊や学校の概要説明に始まり、装備品展示や施設の見学並びに幹部候補生学校での授業体験など、我々入隊予定者の様々な気持ちに配慮して準備して頂いたと思われる充実した内容でした。特に、現在入校中の一般幹部候補生や4師団司令部等で勤務する初級幹部の方々の懇談のおかげで、幹部候補生学校での訓練や生活に関する不安及び部隊配置後の勤務に対する不安等を和らげて頂くことができました。

今回の研修で最も印象深かったのは、幹部候補生学校長及び第4師団副師団長の講話の内容で、「部隊勤務で戦力として認められるまでには5年以上の歳月を要するので焦る必要はないこと」「一般幹部候補生に自衛隊が組織として求めていること」「高級幹部を目指す上でのスキルアップの様々な課程教育等に関すること」「我々が約20年後にかかわるであろう安全保障環境上の問題」等々、目の前の入隊に対する不安ばかりに囚われていた我々に幹部自衛官として歩むべき道筋を示して頂けたように感じられ、社会人としての第1歩を幹部自衛官として踏み出してみようと決意することができました。

これから入隊までの6ヶ月間しっかりと準備を整え、将来国策に関わる活動や国際的な活動等、自衛隊の中枢で活躍できる幹部自衛官を目指すことで今回お世話になった多くの方々にご恩返しできたらと考えています。



隊員との懇談（中央 筆者）